

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2024/08/05号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

株価暴落から金利大幅下げ確定的に

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



金融市場としては、今年最大の動きとなった一週間と言っていいでしょう。その動きのきっかけはドル円の急落かもしれません。円高嫌気の日本の株式市場の崩落、そしてそれに続く米国市場の急落との連鎖が続いた一週間でした。株価は木曜日金曜日とその売りがさらに売りをよぶ展開となりました。そして金曜日には米雇用統計が市場尾予想を上回る悪い数字となり、それが米国株式市場でのさらなる売りを呼ぶこととなりました。NFPは17.5万人増予想に対して11.4万、そして失業率が4.1%の予想に対して4.3%と米雇用市場は確実に悪化しており景気後退がはっきりしました。株価の下落にゴールドは最初2470ドルまで上昇しましたが、株価の下落が加速したことから、追い証事情もあるのでしょうか、ゴールド、暗号資産、ドルと米国債以外は全部売りという形になりました。米国債が資金避難先になったために、長期金利は4%を割り込み、年初以来の3.8%まで下げて一週間が終わりました。ゴールドはこの売りで一時2410ドル飛び台まで下がったあと、おそらくは米国債に続き改めて資金避難先となり、2440ドルまであげて終わりました。この失業率によりSahm Ruleという過去1年の最も低かった失業率3ヶ月移動平均を0.5%以上同じ移動平均が上回ると不況の始まりを示すという状況になりました。市場では9月の利下げは0.25%ではなく0.5%になるとし、JP MorganとCitibankは9月0.5%、11月0.5%、12月0.25%と年末までの合計1.25%の利下げ予想。ゴールドに大きな追い風となるはず。金曜日の後半にゴールドが上昇したのは、これが背景だと思います。金利を上げるとき、too little too slowで批判を浴びたFRBです。今後は果敢に利下げに動くことになるでしょう。金曜日の夜、日経平均CFDはさらに1200ポイント下げました。月曜日にはさらなる売りが出てくると思いますが、その売りの終わりはどこなのか、探る動きになるでしょう。ゴールドはこの追い証売りが落つけば上昇でしょう。下げているうちに買いたいところです。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

シルバーはほぼゴールドと同じ動き。金銀比価85近辺で落ち着いた動き。マーケットの動きの中心はドル円と株であり、ゴールドも外野的存在であり、シルバーさらに観客席と言った一週間でした。円建てでは円高の影響で5月以来の安値であり買いやすくなっています。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド

「プラチナの現状」

ゴールドとの値差は歴史的に最大に。この安さがプラチナの最大に魅力と言ってももはや過言ではないでしょう。実際、いろんなイベントでプラチナはどうですか、という質問が増えてきました。ゴールドほどの短期的な上昇は期待できないかもしれませんが、長期的に考えれば買って置いてよいレベルではないでしょうか



円建てでゴールドとドル円



本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで